

気づこう 学び合おう 続けよう みんなで守ろう わたしたちの逢坂

実践事例について

1年生は「自然の素晴らしさ」、2年生は「多種多様な生き物の存在」、3年生は「家庭・学校での環境保全活動」、4年生は「地域の環境保全活動」、5年生は「滋賀県の環境問題」、6年生は「地球の環境問題」、特別支援学級は「身近な環境保全活動」をテーマに、全学年で系統的に環境教育に取り組んでいる。また、委員会活動では、古紙回収の推進やタナゴの繁殖実験、栽培活動などに取り組んでいる。

学校紹介

本校は、大津駅の南側に位置する全校児童396名、クラス数15の小学校である。1997年に



はビオトープ、2008年には新校舎、2012年には新体育館が完成するなど、設備にも恵まれている。また、本校は、平成16年度から継続的にエコ・スクール事業に参加し、認定を受けている。さらに、昨年までの3年間、「しが環境教育リーディング事業」にも参加し、『生涯にわたって環境保全活動に取り組む子どもの育成』を目指して、協同的な学びや、ESD(持続可能な開発のための教育)の概念を取り入れた研究を、生活科や総合的な学習の時間に進めてきた。

キックオフ宣言

6月19日、校内テレビ放送でキックオフ宣言を行った。今年度のテーマは、『気づこう 学び合おう 続けよう みんなで守ろう わたしたちの逢坂』である。話し合いの中で出された「環境を守るためにできることをみんなで見つけて学び合い、できることを続けていこう」という意見を尊重し、この活動テーマに決定した。校長とエコキララ委員会、自然キラキラ委員会の各委員長が、エコ・スクールとしての活動を始める決意を、全校児童に述べた。

エコスクール支援委員会

例年、6月と2月にエコスクール支援委員会を開催している。今年度も、自治連合会長をはじめ、琵琶湖博物館の学芸員、逢坂の川を愛する会の会

長、PTA会長、逢坂支所長、大津市環境政策課の担当者などから、本校の活動についての助言をいただいた。

各委員会の取り組み

◎エコキララ委員会(リサイクル委員会)

節電・節水を呼びかけるプレートを作成し、電灯のスイッチや蛇口の近くに貼ることで、全校児童が常に節電・節水を意識できるようにした。また、教室の古紙を集める「リサイクルボックス」を定期的に点検・回収し、気持ちよくリサイクルに取り組める環境づくりに努めた。さらに、紙のリサイクルや節電の豆知識を掲示し、生活に役立ててもらおうようにした。



◎自然キラキラ委員会(飼育・栽培委員会)

本委員会では、生き物の飼育や栽培の仕事を中心に活動してきた。

大津市の市民団体「ぼてじゃこトラスト」の協力の下、平成22年度から毎年行っているイチモンジタナゴの繁殖実験に、今年も取り組んだ。イチモンジタナゴの生態について教わり、毎日当番制で様子を観察した。今年度も水槽に日よけを施し、水の温度上昇を抑える工夫を行った結果、100匹近い稚魚が生まれ育った。



本校には、校舎の施設として雨水タンクがある。今年度、4年生と6年生の教室前の花壇にパンジーやピオラを植え、この雨水タンクにたまった雨水を使って水やりをしている。植物への水やりに水道水を使わず、雨水タンクの水を使うことで、雨水の有効利用というエコ活動への意識が高まった。



各学年の取り組み

1年生は「自然の素晴らしさ」、2年生は「多種多様な生き物の存在」、3年生は「家庭・学校での環境保全活動」、4年生は「地域の環境保全活動」、5年生は「滋賀県の環境問題」、6年生は「地球の環境問題」、特別支援学級は「身近な環境保全活動」をテーマに、全学年で系統的に環境教育に取り組んでいる。

◎1年生

生活科「くさきも わたしも ころもがえ」

学校の南側にある丸山公園や京都の太陽が丘へ秋探しに出かけた。そこで集めた木の実や落ち葉を利用して、遊び道具や作品を作る活動を行った。



◎2年生

生活科「いきいき キラキラ 生きている」
「おひさまもりもり まるかじり」

地域の公園や学校の校庭で見つけた生き物のすみかや餌などを詳しく調べたり、実際に飼育したりした。ミニトマトやダイコンの栽培は、予想以上に収穫することができ、家庭で様々な調理を行い、おいしく食べるすることができた。

◎3年生

総合的な学習の時間「身の回りのエコを探ろう～ぼく、わたしたちはエコスクールキッズ～」

まず、学校のエコ（環境保全活動）を探す活動を行った。その後、お店のエコや家庭のエコを探す活動を行った。さらに、見つけたエコから自分の課題を見つけ、詳しく調べて実践する活動へとつなげた。

◎4年生

総合的な学習の時間「吾妻川のひみつをさぐる～逢坂エコレンジャー～」

まず、校区を流れている吾妻川に実際に出かけ、水生昆虫の生息状況や水質、落ちているご

みなどの調査を行った。次に、地域の方の講話を通して、過去の吾妻川について学習した。最後に、未来の吾妻川を想像し、自分たちにできることを考えた。その一例として、ポイ捨て防止を訴える看板作りに取り組んだ。



◎5年生

総合的な学習の時間「びわ湖環境学習」

まず、滋賀県教育委員会の発行している副読本「あおいびわ湖」を使って、びわ湖の基礎的な知識の習得を行った。そして、それぞれが追究したい課題を決定し、専門家の方に話を聞いて、調べ学習を進めた。また、湖上でのカヌー体験やフローティングスクールなど、実際のびわ湖に触れる学習も取り入れた。最後に、調べてわかったことや考えたことを仲間や保護者の方に発信した。



◎6年生

総合的な学習の時間「未来のためにわたしたちができること」

まず、ビデオ教材や出前授業で、地球温暖化の現状について学んだ。次に、各自が興味を持ったテーマについて、本やインターネットで調べたり、実験を行ったりした。調べ学習を進めていくうちに、それぞれの問題が「地球温暖化」でつながっていることや、簡単には解決できない問題であるということに気付くことができた。夏休みには、それぞれのグループで考えた環境保全の取り組みを実践した。

◎わかば学級

総合的な学習の時間・自立活動「すてる前にちょっとまて…」

空き箱やプラスチックトレイなどの廃材を使って、工作に取り組んだ。また、牛乳パックで紙すきをし、お世話になった人へのプレゼントを作った。

学校名	大津市立逢坂小学校
住所	大津市音羽台6番1号
電話番号	077-522-6753
E-mail	osaka@otsu.ed.jp
URL	http://www.otsu.ed.jp/osaka